

世界に広がる「てんかん」
啓発キャンペーン



Purple Day

パープルデー
In 鹿児島

「てんかん」であることを話せる
社会になることを願って



© K. P. V. B

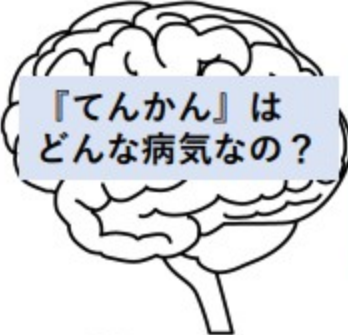
2023 3/26(日)
18:00 ~ 23:00

観覧車アミュランがパープル
(紫色) にライトアップされ
ます。

紫のものを身につければ、あなたも応援のメッセージ
を伝えることができます。
あなたも「パープルデー」に参加してみませんか？

パープルデーって？

「パープルデー＝紫色の日」は、カナダのてんかんに悩む少女キャシディ・メーガンさん（当時9歳）の発案により2008年に始まったてんかん啓発運動です。てんかんという病気について世界中のより多くの人に知ってもらうため、また、てんかんであるために差別や孤独を感じている人たちの状況を少しでも改善するために、てんかんの国際的な色として、ラベンダーの紫を選びました。3月26日を記念日とし、紫のものを身につけててんかんという病気への理解を深め、てんかん患者への支援を表明するというこの運動は世界各地で共感を呼び、年々広がりを見せています。



『てんかん』は
どんな病気なの？

てんかん発作を繰り返す慢性的な脳の病気です。原因は様々で、あらゆる年齢で発症し、100人に1人の割合でみられる決して珍しくない病気です。タイプによって「治りやすさ」は大きく異なりますが、全体としては約7割が薬の内服で発作を起こさなくなります。

ぜひご覧ください

“てんかん”を知ってもらうための講演動画を鹿児島大学てんかんセンターのYouTubeチャンネルで公開しています。

3/26～4/10の期間、下記で公開！

URL: <https://www.youtube.com/@user-fh1nm7mb3j>

右のQRコードからも
アクセスできます。



制作：鹿児島大学病院
てんかんセンター

『公益社団法人日本てんかん協会』（波の会）

日本てんかん協会は1976年（昭和51年）に設立されました。てんかんについての正しい知識を広め、てんかんに悩む人々とその家族を援助し、いろんな情報を集めたりすることによって、患者や家族の苦しみを少しでもなくしていくことを目的としています。

主催：公益社団法人日本てんかん協会鹿児島県支部
お問合わせ：電話/FAX 099-220-2512
後援：鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課
鹿児島大学病院てんかんセンター
鹿児島県社会福祉協議会

日本てんかん協会、あるいはてんかんに関する
詳しいことはHPをぜひご覧下さい。

